

令和7年度

第4回

# 延岡市地域公共交通活性化協議会

資料



## 協議事項 1 延岡市地域公共交通計画の評価について

延岡市地域公共交通計画は、毎年度末に評価を行うこととしており、別添のとおり評価を行いました。

本協議会で承認を得られましたら、国土交通大臣に送付します。

### 評価のまとめ

#### ■ 目標1「市民の暮らしを支える市内交通ネットワークの最適化」

<p>達成状況・分析</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市内路線バスについては、スマート65の効果などにより回復傾向にある路線もあるものの、一部路線の減便やデマンド運行への転換等により総合的には減少 【利用者数】R6:317,219人 ▶▶▶ R7:280,973人 ↘</li> <li>● 一方で、支線交通（乗合タクシーなど）の利用者数については、北部・南部まちなか循環バスの運行開始もあり、まちなか循環バス全体の利用者の増加が顕著。 【利用者数】R6:60,992人 ▶▶▶ R7:71,706人 ↗</li> <li>● 市民1人当たりの公的資金支出額については、路線バス補助や乗合タクシー委託料が増加したことに伴い、増加した。 【金額】R5:3,465円 ▶▶▶ R6:3,695円 ↗</li> </ul>
<p>評価・次年度に向けた課題や取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 路線バスや支線交通の利用促進を図る。</li> <li>☑ 路線再編について、運転士不足を考慮し、交通事業者と適宜協議・検討を進める。 特に、市補助路線については、優先的に路線再編を検討する。</li> </ul>

#### ■ 目標2「地域全体で育て・支え合う持続可能な交通環境の創出」

<p>達成状況・分析</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多様な関係者が連携・協働した取組みとして、交通分野や福祉、教育分野の機関と連携して公共交通利用促進を行った。 【取組み件数】R6:11件 ▶▶▶ R7:18件 ↗</li> <li>● 地域交通をわがごとくとして考える機会として、新たな路線見直しを行うに当たり、住民説明会等を開催した。 【会件数】R6:2件 ▶▶▶ R7:6件 ↗ また、バス事業者と住民との意見交換会を実施した。 【会件数】R6:0件 ▶▶▶ R7:1件 ↗</li> <li>● 地域公共交通の市民1人当たりの年間利用回数は、同水準を維持。人口減少に伴い路線バスや乗合タクシーの利用全体は減少した。</li> </ul>
----------------	---

	【利用回数】R6：5.04回 ▶▶▶ R7：5.02回 ↘
評価・次年度に向けた課題や取組	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通の利用促進施策について、延岡市バス利用促進協議会や県バス利用促進協議会といった団体と連携を図りつつ、交通分野以外の関係機関との連携・共創を進めていく。 <input checked="" type="checkbox"/> 路線再編を検討するに当たり、住民のニーズを詳細に把握するために地域座談会に取り組むとともに、路線再編の方向性を定めた場合は住民説明会等を開催する。 <input checked="" type="checkbox"/> バス事業者と住民・学生との意見交換会を実施するため、意見交換の内容やスケジュールなどを協議・検討する。

### ■ 目標3「多様な人と交通が集まり快適で賑わいある交通結節点の機能向上」

計画最終年度に評価するものであるため、評価していません。

### ■ 目標4「広域交通ネットワークの維持・活性化」

達成状況・分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 延岡駅・南延岡駅及び離島航路の利用者数の回復・維持を目標とする中で、両駅合計の利用者数は増加した。鉄道利用促進の一環として、南延岡駅バリアフリー期成会の取組みとして、地域住民や高校生とともに南延岡駅の清掃活動とフィールドワークを含むワークショップを行った。 【利用者数】R5：1,878人 ▶▶▶ R6：1,889人 ↗</li> <li>● 離島航路については、島の人口減少が進む中、島住民運賃割引を導入や、令和7年7月に飲食店が新たにオープンするなど、島内外双方での利用促進が図られた。令和7年11月にはリプレイスしたフェリーが就航した。 【利用者数】R6：89,009.5人▶▶▶ R7：86,819.5人 ↘</li> <li>● 地域間幹線バスにおける利用者数の回復・利用促進を目標とする中で、市内を運行する地域間幹線システムの年間利用者数が増加 【利用者数】R6：194,082人 ▶▶▶ R7：206,626人 ↗</li> <li>● 北浦町～市街地をつなぐ地域間幹線「宮野浦線」の利用促進を図るため、「バスの日」「宮野浦線」のイベントを開催した。 【日数】R6：1日 ▶▶▶ R7：2日 ↗</li> </ul>
評価・次年度に向けた課題や取組	<input checked="" type="checkbox"/> 鉄道の利用促進については、南延岡駅バリアフリー化促進期成会の取組みとして、引き続きイベントや意見交換会等を検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 離島航路については、引き続き航路改善計画に沿った取組を実施し、経費の削減に努めるとともに、関係機関と連携しながら地域資源を活用した観光振興による利用促進を図る。

	<p>☑ 宮野浦線については、延岡市利便増進実施計画に基づく再編後の路線の状況を注視しながら、地域間幹線全体としても、県や関係市町、市バス利用促進協議会と連携しながら、利用促進施策について協議・検討を進める。</p>
--	--

## 協議事項2 延岡市地域公共交通利便増進実施計画の変更について

「宮野浦線の再編」については、延岡市地域公共交通利便増進実施計画において、令和7年9月に「利便増進事業」として追加するための改訂を行い変更認定を受けたところですが、高校生の通学手段確保の要望があり、一部ダイヤを改正する必要が生じました。このことから同計画について、別紙の通り必要な変更を行います。なお、今回は変更認定を要さない軽微な変更に該当するため、国に対しては事後の届け出を行います。

### 1. 利便増進計画の改訂の概要

本市においては、令和7年3月に「延岡市地域公共交通利便増進実施計画」を策定し、同年4月より計画に基づいて交通政策を実施しています。同年10月からは、買い物先や通院先の移動手段の確保や、まちなか循環バスへの乗り継ぎ強化などを目的とし、地域間幹線「宮野浦線」のルート変更等の施策を行いました。この度、沿線の高校に通う高校生から通学に配慮したダイヤの設定について要望があり、ダイヤの改正と系統別の運行回数を調整することにより対応することといたしました。

変更箇所については、  
別紙「新旧対照表」をご参照ください。

### 2. 延岡市地域公共交通利便増進実施計画に関するこれまでの経緯

- 令和7年3月 延岡市地域公共交通利便増進実施計画 策定
- 令和7年4月 延岡市地域公共交通利便増進実施計画 計画期間の開始
- 【利便増進事業】
- ① 北部・南部まちなか循環バスの運行開始
  - ② 南部乗合タクシーの延伸
- 令和7年10月 宮野浦線の再編を利便増進事業として追加（変更認定）
- 【利便増進事業】
- ① 北部・南部まちなか循環バスの新設
  - ② 南部乗合タクシーの延伸
  - ③ 宮野浦線の再編《追加》
- 令和8年4月予定 宮野浦線のダイヤ改正に伴う軽微な変更届出（変更認定不要）←今回

### 3. 利便増進の目的への影響について

当初の宮野浦線の利便増進の目的は、主要な買い物施設や病院施設への経由、イオン延岡への乗り入れ（北部・南部まちなか循環バスへの接続を含む）でした。今回のダイヤ改正においては、時間帯によっては運行する系統に変更がありますが、いずれもこの目的に対しては影響が少ないものと考えます。

#### ・南延岡行6時台…みなし系統①→主系統に変更

大門エリアへの経由はなくなるが、いずれの施設も営業時間外となるため、利便性への影響なし。稲葉崎エリアの経由により、延岡商業高校（稲葉崎）、延岡星雲高校（無鹿）への通学手段を確保する。

・宮野浦行 19 時台…みなし系統①→主系統に変更

19 時台の大門エリアへの経由はなくなるため、大門での買い物先→宮野浦への帰宅時間が 15 時台まで早まることとなるが、現在、19 時台の大門エリアの乗降客数は 10～12 月の 3 か月で計 17 名となっており、利用が少ない。また、一方で稲葉崎エリアの経由により、延岡商業高校（稲葉崎）、延岡星雲高校（無鹿）の定期利用者は 10 名弱であり、毎日の利用が見込まれる。時間的な制約が高いといえる高校生の帰宅手段を優先的に確保しつつ、高齢者、若年層双方にとっての利便性向上のため系統のバランスを見直し、路線全体での利便性の向上を図る。

詳細は次ページ

「地域公共交通計画変更届出」等の資料

をご覧ください。

第 号  
令和8年4月 日

九州運輸局長 殿

宮崎県延岡市東本小路2番地1  
延岡市長 三浦 久知

地域公共交通利便増進実施計画変更届出書

標記について、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第27条の15及び同法施行規則第36条の17の2の規定に基づき、下記のとおり届出いたします。

記

1. 地方公共団体の名称  
延岡市
2. 変更した事項  
別添「新旧対照表」の通り。

延岡市地域公共交通利便増進実施計画（令和7年3月策定・令和8年2月変更）新旧対照表 赤字変更箇所

新

〈P 2 7〉

運行概要の表の**主系統、みなし①の運行便数**を変更

	旧	新
起点	○南延岡	○南延岡
主な経由地	○浦城港	○北小路・浦城港
終点	○宮野浦	○宮野浦
キロ程	○34.9km	○35.7km
所要時間	○72分	○77分
運行便数	○平日10便/日 土日祝9便/日	○ <b>平日10便/日</b> 土日祝8便/日
停留所数	○52箇所	○55箇所
起点	○南延岡	○南延岡
主な経由地	○バイパス	○北小路・大門、バイパス
終点	○宮野浦	○宮野浦
キロ程	○30.1km	○30.6km
所要時間	○60分	○65分
運行便数	○平日6便/日 土日祝1便/日	○ <b>平日4便/日</b> 土日祝1便/日
停留所数	○47箇所	○47箇所
起点	-	○南延岡
主な経由地	-	○北小路・大門、浦城港
終点	-	○宮野浦
キロ程	-	○35.4km
所要時間	-	○76分
運行便数	-	○平日2便/日 土日祝1便/日
停留所数	-	○52箇所

〈P 3 0〉

運行系統概要の表の**主系統、みなし①の運行回数**を変更

系統名	キロ程	バス停	所要時間	平日回数
主)南延岡～北小路・浦城港～宮野浦	35.7km	55箇所	77分	<b>5.0</b>
みなし①)南延岡～北小路・大門・バイパス～宮野浦	30.6km	47箇所	65分	<b>2.0</b>
みなし②)南延岡～北小路・大門・浦城港～宮野浦	35.4km	52箇所	76分	1.0

旧

〈P 2 7〉

運行概要の表

	旧	新
起点	○南延岡	○南延岡
主な経由地	○浦城港	○北小路・浦城港
終点	○宮野浦	○宮野浦
キロ程	○34.9km	○35.7km
所要時間	○72分	○77分
運行便数	○平日10便/日 土日祝9便/日	○平日8便/日 土日祝8便/日
停留所数	○52箇所	○55箇所
起点	○南延岡	○南延岡
主な経由地	○バイパス	○北小路・大門、バイパス
終点	○宮野浦	○宮野浦
キロ程	○30.1km	○30.6km
所要時間	○60分	○65分
運行便数	○平日6便/日 土日祝1便/日	○平日6便/日 土日祝1便/日
停留所数	○47箇所	○47箇所
起点	-	○南延岡
主な経由地	-	○北小路・大門、浦城港
終点	-	○宮野浦
キロ程	-	○35.4km
所要時間	-	○76分
運行便数	-	○平日2便/日 土日祝1便/日
停留所数	-	○52箇所

〈P 3 0〉

運行系統概要の表

系統名	キロ程	バス停	所要時間	平日回数
主)南延岡～北小路・浦城港～宮野浦	35.7km	55箇所	77分	<b>4.0</b>
みなし①)南延岡～北小路・大門・バイパス～宮野浦	30.6km	47箇所	65分	<b>3.0</b>
みなし②)南延岡～北小路・大門・浦城港～宮野浦	35.4km	52箇所	76分	1.0

# 延岡市地域公共交通利便増進実施計画

---

～ 持続可能な地域公共交通の再構築に向けて ～

令和7年度(2025年度) ▶▶▶ 令和11年度(2029年度)

宮崎県 延岡市  
延岡市地域公共交通活性化協議会

## 2-7 宮野浦線の再編（ルート変更）

### （1）取組の経緯（目的や課題）

- 宮野浦線は、宮野浦・北浦町から市街地部への移動を担う地域間幹線系統として位置付けられ、また島野浦島民の重要な移動手段となっています。利用者数は、年々減少傾向であり、コロナ前と比べると約7割水準までの回復にとどまっており、今後国庫補助の要件となる輸送量※15～150人/日を下回る可能性があります。

※輸送量…路線が運んでいる旅客の量(規模)を表す値で、平均乗車密度×運行回数で算出

#### 〈現状の運行概要・利用実績〉

項目	主系統) 浦城港経由系統	みなし系統) バイパス経由系統
運行方式	一般乗合旅客運送事業(路線定期)	一般乗合旅客運送事業(路線定期)
運行事業者	宮崎交通(株)	宮崎交通(株)
運行経路	南延岡～浦城港～宮野浦	南延岡～バイパス～宮野浦
運行距離	34.9km (1便あたり所要時間72分)	30.1km (1便あたり所要時間60分)
運行日	毎日	毎日
運行本数	平日10便 / 土曜9便 / 日祝9便	平日6便 / 土曜1便 / 日祝1便
運行時間	6:46～19:11	6:15～20:29
使用車両	中型バス	中型バス
バス停数	52停留所	47停留所
利用料金	200円～1,260円	200円～1,260円



図 宮野浦線の路線図(旧)

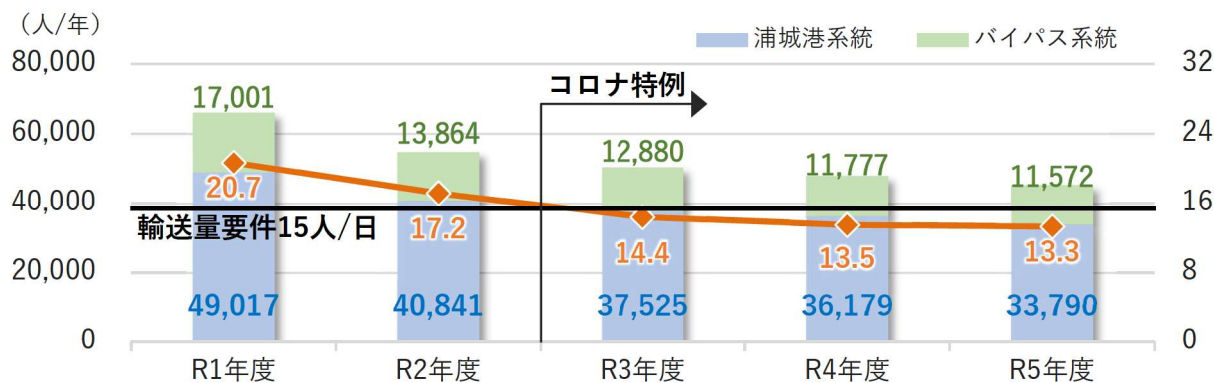


図 宮野浦線の利用状況 ※輸送実績資料(各年10月～9月)

## (2) 運行の概要

- 宮野浦線の再編後における運行概要を以下に整理します。

## 〈運行の概要〉

運行のねらい	○主要な買い物施設や病院施設を新たに経路するとともに市民の最も利用の多い買い物先であるイオン延岡へ乗り入れ、更なる利便性向上を図る。また、イオン延岡への乗り入れにより、北部・南部まちなか循環バスへ乗り継ぐことで、中心市街地の回遊性向上が期待される。		
移動目的	○郊外部から市街地部へのアクセス確保(通勤・通学・買い物・通院等)。		
実施主体	○宮崎交通(株)		
実施時期	○令和7年10月～		
運行形態	○道路運送法第4条に基づく一般乗合旅客自動車運送事業		
乗車方法	○予約不要(定時定路線)		
運行日	○毎日		
	旧	新	
主系統	起点	○南延岡	○南延岡
	主な経由地	○浦城港	○北小路、浦城港
	終点	○宮野浦	○宮野浦
	キロ程	○34.9km	○35.7km
	所要時間	○72分	○77分
	運行便数	○平日10便/日 土日祝9便/日	○平日10便/日 土日祝8便/日
	停留所数	○52箇所	○55箇所
みなし系統 ①	起点	○南延岡	○南延岡
	主な経由地	○バイパス	○北小路、大門、バイパス
	終点	○宮野浦	○宮野浦
	キロ程	○30.1km	○30.6km
	所要時間	○60分	○65分
	運行便数	○平日6便/日 土日祝1便/日	○平日4便/日 土日祝1便/日
	停留所数	○47箇所	○47箇所
みなし系統 ②	起点	—	○南延岡
	主な経由地	—	○北小路、大門、浦城港
	終点	—	○宮野浦
	キロ程	—	○35.4km
	所要時間	—	○76分
	運行便数	—	○平日2便/日 土日祝1便/日
	停留所数	—	○52箇所

※みなし系統…主とする系統と同一の系統として取り扱われるもの(協議会承認で20%以内かつ20km以内)

### (3) 運行系統図

- 2系統から3系統へ見直し、市民のよく行く買い物先や通院先である施設への経由や北部・南部まちなか循環バスとの接続を図ります。
- 既存まちなか循環バスや北部・南部まちなか循環バス、他バス路線が発着するイオン延岡(共通バス停)への乗り入れにより、同じ場所から直接乗り継ぐことが可能となり、中心市街地の回遊性向上が期待されます。また、大門エリアを経由することで、市民のよく行く買い物先※である「サンフレッシュむしか」、「コスモス大前店」、「マルイチ大前店」へのアクセスが可能となります。さらに、市役所周辺を経由することで市民のよく行く買い物・通院先※である「コープ北小路」、「黒木病院」、そのほか医療施設等へのアクセスが可能となります。

※R5市民アンケート結果より外出先の上位施設



図 宮野浦線の路線図 (R7.10~)

#### 〈変更内容〉

##### 変更① 大門エリアの経由(主要な買い物先への経由)



※みなし系統①、②のみルート変更

##### 変更② イオン延岡・北小路周辺の経由



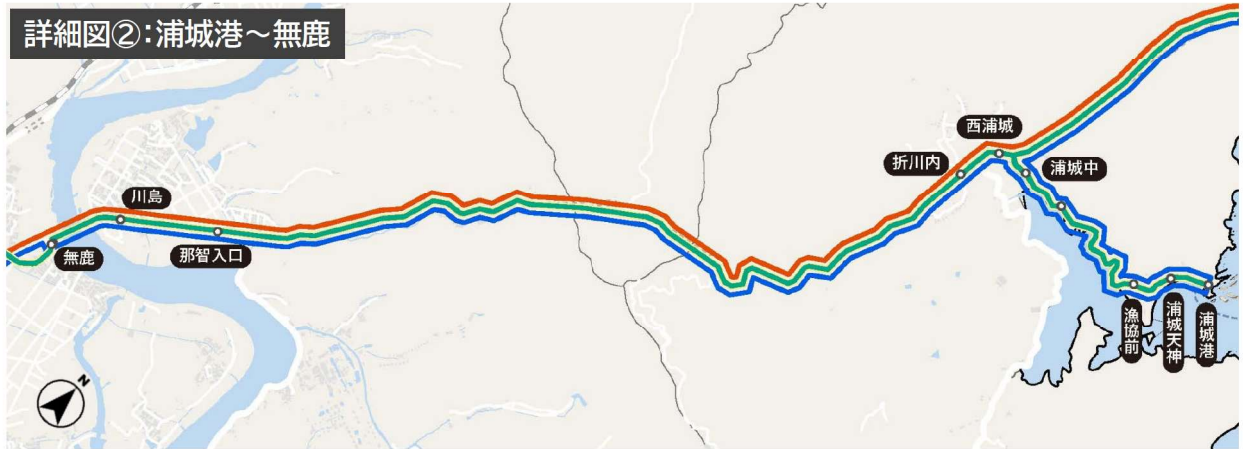
※全系統共通で変更

〈運行系統図の詳細〉

詳細図①:宮野浦～ビーチの森すみえ区間



詳細図②:浦城港～無鹿



詳細図③:無鹿～南延岡



〈新旧の運行系統図〉

表 宮野浦線の運行系統概要（旧）

系統名	キロ程	バス停	所要時間	平日回数
主)南延岡～浦城港～宮野浦	34.9km	52箇所	72分	5.0
みなし)南延岡～バイパス～宮野浦	30.1km	47箇所	60分	3.0



図 旧宮野浦線の路線図（再掲）



表 宮野浦線の運行系統概要（新）

系統名	キロ程	バス停	所要時間	平日回数
主)南延岡～北小路・浦城港～宮野浦	35.7km	55箇所	77分	5.0
みなし①)南延岡～北小路・大門・バイパス～宮野浦	30.6km	47箇所	65分	2.0
みなし②)南延岡～北小路・大門・浦城港～宮野浦	35.4km	52箇所	76分	1.0



図 新宮野浦線の路線図（再掲）

〈新旧変更箇所の系統図〉



※主系統は旧系統と同様ルート、みなし系統①、②をルート変更

※全系統共通で変更

(4) 時間帯ごとの運行回数

○宮野浦線の時間帯ごとの運行回数を以下に整理します。

〈時間帯ごとの運行回数〉

曜日	往復	時間帯ごとの運行回数					
		6:00~8:59	9:00~11:59	12:00~14:59	15:00~19:59	合計	
新	平日	往路	1.5	1.5	0.5	0.5	4.0
		復路	0.5	0.5	1.0	2.0	4.0
	土曜日	往路	1.0	1.0	0.5	0.0	2.5
		復路	0.0	0.5	0.5	1.5	2.5
	日祝	往路	1.0	1.0	0.5	0.0	2.5
		復路	0.0	0.5	0.5	1.5	2.5
旧	平日	往路	1.5	1.5	0.5	0.5	4.0
		復路	0.5	0.5	1.0	2.0	4.0
	土曜日	往路	1.0	1.0	0.5	0.0	2.5
		復路	0.0	0.5	0.5	1.5	2.5
	日祝	往路	1.0	1.0	0.5	0.0	2.5
		復路	0.0	0.5	0.5	1.5	2.5

(5) 運行車両

○宮野浦線の運行車両は現行の車両と同様とします。

〈運行車両〉

運行車両	○中型バス車両
------	---------

(6) 運賃

○宮野浦線の運賃は現行の距離制運賃と同様とします。

〈運賃〉

基本運賃	○200円~1,260円(距離制運賃)
割引制度	○ホリデーパス大人700円、小学生以下350円(土日祝限定で1日乗り放題) ○悠々パス利用100円~300円 (3ヶ月定期券9,000円、6ヶ月定期券15,000円) ○障がい者手帳 半額

					南延岡駅前
				イオン延岡	210円
			北小路	210円	250円
		延岡駅	210円	220円	290円
	大門	270円	350円	370円	450円
	浦城港	570円	710円	770円	840円
宮野浦	820円	1,040円	1,140円	1,160円	1,220円
					1,260円